

香川大学教育学部からの出前講座①（2年） を実施しました

6月3日、香川大学教育学部から片岡元子先生をお招きし、「幼児期の教育～遊んで大きく育つ～」というテーマで、教育創造コースの2年生にご講義をいただきました。

片岡先生は、5月6日に附属坂出幼稚園で本コースの2年生が実施した支援活動を参観して下さっており、その時の実際の「幼稚園児とのかかわり方」の様子を写真を用いて振り返りながら、幼児教育において非常に重要な「遊び」についてお話をして下さいました。



片岡先生のガイダンスに従い「紙でっぼう」を作ってみました。そして「遊び」の活動の中に含まれる「モノとのかかわり」、「人とのかかわり」、「自分自身とのかかわり」について考えてみました。



片岡先生からは、次の支援活動に向けてのアドバイスも頂きました。「子どもは遊びの中でどんなことを感じたり、考えたりしているのか」、「保育者は、子どもたちの遊びをどのように援助しているのか」という三つの観点です。



教えて頂いた観点を明確に意識しながら、次の支援活動でも、本気で「遊んで」こようと思います。

片岡先生、

本当にありがとうございました。